

掲載専攻

- 体育科学専攻（博士後期課程）
- 芸術専攻（博士後期課程）
- 世界文化遺産学専攻（博士後期課程）
- コーチング学専攻（3年制博士課程）
- 大学体育スポーツ高度化共同専攻（3年制博士課程）



筑波大学
University of Tsukuba

人間総合科学研究科（体育・芸術系）

博士後期課程・3年制博士課程



UNIVERSITY OF TSUKUBA
GRADUATE SCHOOL GUIDE

研究科の教育目標

医学の課程、博士後期課程及び3年制博士課程においては、幅広い国際的な視野と総合的な知識・技能を養うとともに、自立的・創造的にかつ学際的な高度の研究教育能力及び社会を牽引できる専門実務能力を養うことを目標とする。

修士課程及び博士前期課程においては、幅広い国際的な視野と総合的な知識・技能を培うとともに、専攻分野における研究の実施及び社会的ニーズに対応できる専門実務能力を培うことを目標とする。

研究科の求める人材

研究科では、「人間」あるいは「人間社会」について高い関心を持ち、さまざまな角度からそれを考え、人間自身について解決しようとする意欲がある学生を求める。

研究科の入学選抜方針

研究科は、人間系、体育・芸術系、医学系及び学際系の諸学問領域が連携し、共通の研究対象である「人間」をキーワードとして、幅広く「人間」を研究する研究科である。

入学選抜においては、こうした研究科の組織特性を生かし、多様性・総合性・国際性を基調とした柔軟かつ弾力的な入学要件、選抜方式あるいは選抜基準を設定する。

具体的には、幅広い地域から多様な留学生や社会人を積極的に受入れ、国費・私費留学生への特別の配慮をはじめ、7月期、8月期、9月期、10月期、11月期、2月期の入試を実施するとともに、推薦入学試験や一般入学試験をはじめ、社会人(特別)選抜入試といった多様な選抜方式、小論文や面接、実技等を取り入れた多面的な選抜基準を特色としている。このほか、特別な選抜試験として、ダブルメジャープログラムに係る入学試験、医学系及び学際系における連携大学院入学試験を実施している。

なお、各専攻の募集人員は、入学定員の範囲で、入学試験ごとに各専攻が定め、出願することができる者は大学院学則第12条から第14条に規定する入学資格を入学の時期に満たすことができる者とする。

また、合格候補者の決定にあたっては、提出書類及び学力検査の結果を専攻教育会議において総合的に判定し、研究科運営委員会において決定する。

1 体育科学専攻 (博士後期課程)

■教育目標

体育科学は、身体運動現象、身体教育事象、スポーツ等の身体運動文化事象を学際的に研究する総合的な学問分野であるとともに、教育現場やスポーツ指導現場とも密接なつながりをもっている。体育科学専攻では、人文社会科学系、自然科学系、コーチング科学系にわたる6研究教育分野をおき、人間の身体と運動にかかわる諸問題に対し、適切な科学的方法による研究遂行能力と実践現場に即した応用的研究能力をもつ、リーダーたり得る人材の育成をめざす。

■求める人材

スポーツ活動の実践や運動指導の経験を踏まえ、体育・スポーツ・健康に関わる諸現象に対して高い関心を持ち、そこで派生する諸問題の解決に向けた研究の推進及び成果の公開、さらに教

育者として必要な知識・技能の習得並びに協同して取り組むことに情熱を持つ学生を求める。

■入学選抜方針

語学力および専門知識について、研究遂行上必要となる水準に達しているかどうかを判定の基本方針としている。また、留学生については、採点上の考慮はなされないものの、合格基準の1.5倍の範囲内で指導教員の下承を条件に合格圏内とする内規を運用している。なお、社会人については、現在、特段の配慮を行っていない。

2 芸術専攻 (博士後期課程)

■教育目標

芸術学とデザイン学の2領域から構成される。芸術学領域では純粋理論から実験制作に至るまで多角的なアプローチによって、芸術作品における美の解明と創造を目指す。デザイン学領域では、基礎理論に加えて新規開発技術や隣接関連領域との連携を重視し、現代社会の要請に応えるデザインの探究と創造を目指す。

■求める人材

理論研究を主とする場合には、専門領域に関する知識及び知的探究能力とともに、芸術に対する深い理解と感受性を有した学生が求められる。制作研究を主とする場合には、独自の表現世界を確立するための創造的態度と能力とともに、分析的・合理的思考力を有した学生を求める。

■入学選抜方針

一般入試・社会人特別選抜ともに、これまでの研究成果・現在の準備状況・今後の研究計画に関するプレゼンテーションに対して質疑応答を行う形式の口述試験を行う。その他、修士論文等の研究成果、作品(希望者のみ)、職務実績(社会人特別選抜のみ)などの提出資料に基づき総合的に合否を判定する。

3 世界文化遺産学専攻 (博士後期課程)

■教育目標

世界文化遺産の保護及び活用を目的とする国際水準の研究を実施できる能力の育成及び文化遺産保護に関する国際機関で高度な遺産保護マネジメントと現場での保存を主導できるプログラム・オフィサーとしての能力を育成する。

■求める人材

世界文化遺産の保護と管理活用に広い視野と柔軟な思考をもって取り組む意欲を持ち、研究活動に適した学力と資質を備える学生を求める。

■入学選抜方針

世界遺産保護の国際的要請を踏まえ、狭い専門領域に偏ることなく、幅広い領域から有能な人材を得ることを基本方針としている。留学生、社会人に対する特別の配慮は行っていない。専門に関わる学力及びそのプレゼンテーション能力を重視して入学選抜試験を実施している。

4 コーチング学専攻 (3年制博士課程)

■教育目標

コーチング及びトレーニング計画の立案、実行、評価に必要な高度の専門的知識と技能を身に付けさせ、同時にスポーツの指導現場で生じている問題を題材にして研究を行える能力を育成する。

■求める人材

一定レベル以上の競技歴もしくは指導歴を有し、コーチングに関わる様々な課題に対し、研究を通して真摯に解決しようとする高い志を持っている人材を求める。さらに、世界に目を向けて活動しようとする情熱を持った人材を求める。

■入学者選抜方針

一定のレベル以上の競技歴もしくは指導歴を有し、修士の学位を有する者もしくは個別の入学資格審査により修士の学位と同等以上の学力があると認められた者で、二十四歳に達した者の中から、3年間の課程で博士論文を作成できる能力と将来コーチング学の領域でリーダーとして活躍できる能力を兼ね備えた者を選抜する。

5 大学体育スポーツ高度化共同専攻(3年制博士課程)

■教育目標

大学体育や大学スポーツの教育指導に活かせる実践的研究能力の育成を図り、大学体育スポーツ現場の教育指導と研究の循環を効果的に行える、学術的職業人としての体育教員を養成する。そのために、従来の博士論文作成重視の教育課程ではなく、コースワークを重視し、筑波大学・鹿屋体育大学の両大学の強みを活かした教育課程を編成し、単独の大学ではなし得ない教育効果を達成する。

■求める人材

大学体育や大学スポーツの教育指導の経験を踏まえ、現場における問題解決のための実践的教育・研究能力獲得に高い意欲を持つ学生を求める。また、修士課程(専攻領域問わず)を経るなど一定水準の学術的研究能力を身につけた学生を求める。

■入学者選抜方針

大学体育や大学スポーツの教育指導歴を有し、修士の学位を有する者もしくは個別の入学資格審査により修士の学位と同等以上の学力があると認められた者で、大学体育スポーツを牽引する高度指導者となり得る者を総合的に判定して選抜する。なお、本専攻では、社会人や外国人留学生の特別選抜等は行わない。

〈入試主要日程〉

専攻	実施時期	募集要項	入学願書受付	学力検査	合格発表
体育科学	2018年2月	4月下旬	2017/12/1(金)～ 2018/1/10(水)	2018/2/2(金)	2018/2/16(金)
芸術、世界文化遺産学	2018年2月	4月下旬	2017/12/1(金)～ 2018/1/10(水)	2018/2/1(木)	2018/2/16(金)
コーチング学	2018年2月	4月下旬	2017/12/1(金)～ 2018/1/10(水)	2018/2/1(木)	2018/2/16(金)
大学体育スポーツ高度化共同	2017年9月	6月下旬	2017/8/28(月)～ 2017/9/1(金)	2017/9/24(日)	2017/10/5(木)

- 注) 1. 秋学期入学者に対する入学試験を実施する場合は、上記日程で行うものとする。
 2. 入学定員の関係により、修士・博士課程「第2次募集」を実施する場合は、2018年の2月期の日程「1/30～2/2」により行う。
 3. 大学体育スポーツ高度化共同専攻において、第2次募集を実施する際の日程は未定。

〈募集要項〉 <http://www.ap-graduate.tsukuba.ac.jp/index.html>

〈過去問〉

専攻	閲覧	コピー	郵送	電話番号	URL
体育科学	×	×	×	029-853-2739	公開する過去の入試問題はありません。
芸術	×	×	×	029-853-2841	口述試験のため、公開する過去の入試問題はありません。
世界文化遺産学	×	×	×	029-853-2997	口述試験のため、公開する過去の入試問題はありません。
コーチング学	HP参照	HP参照	×	029-853-2739	http://coaching.taiiku.tsukuba.ac.jp
大学体育スポーツ高度化共同	×	×	×	029-853-5834	公開する過去の入試問題はありません。

〈教員一覧〉

- 体育科学 <http://pehss.taiiku.tsukuba.ac.jp/japanese/teacher.html>
- 芸術 <http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/faculty/doctor>
- 世界文化遺産学 <http://nc.heritage.tsukuba.ac.jp/stafflist/>
- コーチング学 <http://coaching.taiiku.tsukuba.ac.jp>
- 大学体育スポーツ高度化共同 <http://kododaigaku.taiiku.tsukuba.ac.jp/faculty>

〈シラバス〉

- 体育科学 <http://pehss.taiiku.tsukuba.ac.jp/japanese/courses.html>
- 芸術 <http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/curriculum/doctor>
- 世界文化遺産学 <http://nc.heritage.tsukuba.ac.jp/doctor/curriculum/>
- コーチング学 <http://coaching.taiiku.tsukuba.ac.jp>
- 大学体育スポーツ高度化共同 <http://kododaigaku.taiiku.tsukuba.ac.jp/curriculum>

問い合わせ先

体育科学専攻・コーチング学専攻
体育系事務室 体育科学専攻・コーチング学専攻事務担当

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1
 TEL 029-853-2739

芸術専攻 芸術系事務室 芸術専攻事務担当

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1
 TEL 029-853-2841

世界文化遺産学専攻・大学体育スポーツ高度化共同専攻 体育芸術工リア支援室 大学院教務担当

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1
 TEL 029-853-2997 (世界文化遺産学専攻)
 TEL 029-853-5834 (大学体育スポーツ高度化共同専攻)

インターネット ホームページ

- 人間総合科学研究科 <http://www.chs.tsukuba.ac.jp/>
- 体育科学専攻 <http://pehss.taiiku.tsukuba.ac.jp/japanese/index.html>
- コーチング学専攻 <http://coaching.taiiku.tsukuba.ac.jp>
- 芸術専攻 <http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/graduate/>
- 世界文化遺産学専攻 <http://nc.heritage.tsukuba.ac.jp/>
- 大学体育スポーツ高度化共同専攻 <http://kododaigaku.taiiku.tsukuba.ac.jp/>